

4. 3 生物部

(1) 概要

本年度は、1年生に6人、2年生に3人計9人の部員が入部し、魚類や水生昆虫の飼育、花の色についての研究、ホタルの飼育、ホタルの発光についての研究等を行い、年間を通し活動ができた。学生科学賞、東海地区フェスタ、AITサイエンス大賞、課題研究交流会、科学三昧、愛知県高等学校文化連盟で発表し、バイオ甲子園に応募した。

(2) 活動内容

ア ホタルのタベ・星のタベ 5月31日（日）（本校）

一宮市の平成ホタルの会に協力していただき、ホタルの幼虫を分けていただいた。その幼虫を育て、実験を行い、さらに地元の小学生（親子）を対象にホタルの鑑賞会、そのあと星空の観望会を地学部と共催で行った。

イ SSH東海地区フェスタ2015 7月18日（土）（名城大学）

口頭発表「ホタルの発光について」 優秀賞

ウ 活動紹介 8月7日（金）（本校）

中学生対象オープンキャンパスにて、日頃の活動紹介をした。

エ 文化祭発表 9月7日（月）～8日（火）（本校）

昨年に引き続き、「エイムズの部屋」、「ついてくる顔」、「3D立体工作」解説、展示を生徒手製の生物標本の展示をした。

オ バイオ甲子園2015 9月30日（水） 応募 「ホタルの発光について」

カ 読売新聞社 第59回日本学生科学賞 10月24日（土）

「ホタルの発光について」 愛知県展 最優秀賞 愛知県教育委員会賞

キ 第13回 AITサイエンス大賞 11月7日（土）（愛知工業大学）

自然科学部門 「ホタルの発光について」発表 優秀賞

ク 課題研究交流会 11月14日（土）（名古屋大学）

ポスター発表「ホタルの発光について」

ケ 読売新聞社 第59回日本学生科学賞 12月24日（木）

「ホタルの発光について」 中央審査委員会 入選3等

コ 科学三昧 in あいち 2015 12月25日（金）（岡崎コンファレンスセンター）

ポスター発表「ホタルの発光について」

サ 愛知県高等学校文化連盟自然科学部研究発表会 2月7日（日）（名古屋市科学館）

研究発表「ホタルの発光について」 優秀賞

(3) 検証（成果と課題）

上記のキ、ク、コ、サの4つ会には参加することを目標にしてきたが、その発表経験が上級生から下級生に伝わり、より多くの会で発表できるようになった。今年はさらに、オ、カの大会に生徒自らが情報を集め、応募を試み、学生科学賞では愛知県代表に選出され、全国大会で入賞はできなかったが、入選を果たした。本校の生物部にとっては昨年に続いて大きな一歩になった。